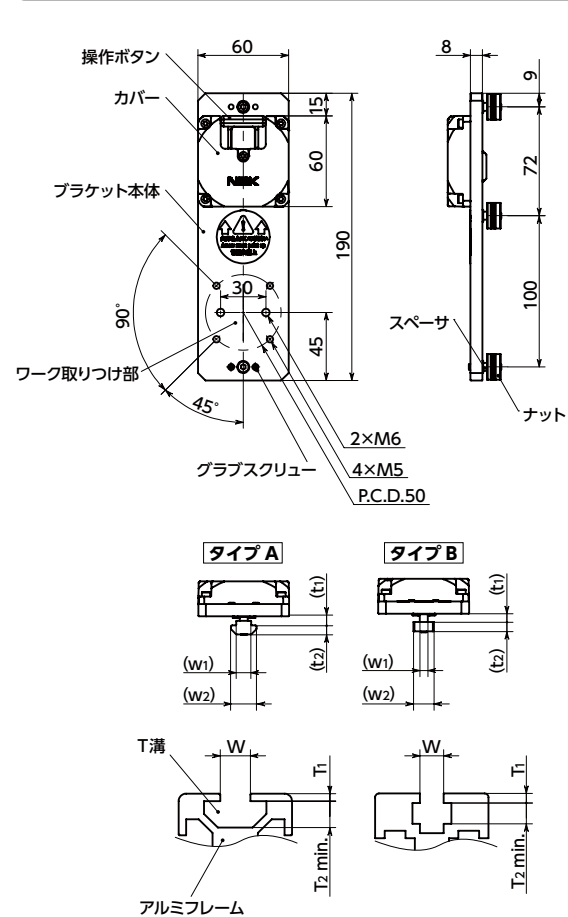




● 選定

● 選定方法

- ① アルミフレームのT溝の断面形状から、タイプAまたはタイプBを選んでください。
- ② アルミフレームのT溝の寸法と、WおよびT₁が一致する品番を選んでください。
- ③ アルミフレームのT溝の寸法がT₂以上であることを確認してください。

● アルミフレーム適用例

品番	適用アルミフレーム*1	
	メーカー名	シリーズ名
CUTB-60-190-B1-L	エヌアイシ・オートテック	M6シリーズ
CUTB-60-190-B2-L	エヌアイシ・オートテック	M8シリーズ

*1: CUTB-Lはアルミフレームの仕様変更により、取り付けられなくなることがあります。
使用するアルミフレームに適用できるか確認する場合は、選定方法をご参照ください。

品番	ナット・フレームタイプ	W1	W2	t1	t2	アルミフレーム			最大搭載質量(kg)	質量(g)
						T1	T2 min.	W		
CUTB-60-190-A1-L	A	5.8	10	3.6	3.3	2	4	6	5	347
CUTB-60-190-A2-L	A	7.8	15	3.6	5.5	2	7	8	5	366
CUTB-60-190-A3-L	A	9.8	17	7	6	5.5	7	10	5	385
CUTB-60-190-A4-L	A	9.8	17	7.5	6	6	7	10	5	385
CUTB-60-190-B1-L	B	5.3	10	4	5	2.5	5.5	6.3	5	351
CUTB-60-190-B2-L	B	5.3	13.7	5.5	6.5	4	7	8.3	5	356

単位:mm

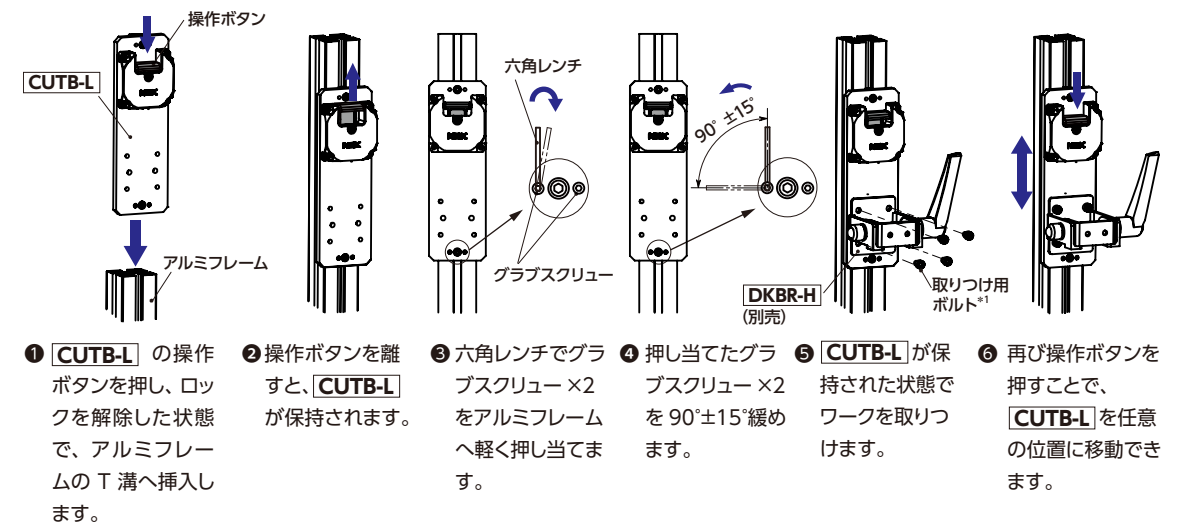
- 垂直軸のアルミフレームのT溝で手軽に位置決めができるブラケットです。
- □20～□80のアルミフレームに取りつけることができます。詳しくは、選定方法をご参照ください。
- 操作ボタンを押すとロックが解除され、ブラケットの上下方向へスムーズな移動ができ、操作ボタンを離れた位置で保持されます。
- 上方向へは操作ボタンを押さなくても、力を加えることで移動できます。
- 最大5kgまで搭載できます。
- 操作ボタン耐用回数は20,000回(参考値)です。

● 材質・仕上げ



	CUTB-L
ブラケット本体	A6063 静電塗装(メタリックシルバー)
カバー	アルミダイカスト 静電塗装(メタリックシルバー)
操作ボタン	ポリアセタール(黒)
ナット	スチール
スペーサ	スチール
グランプスクリュー	ねじ部 クロムモリブデン鋼 四三酸化鉄皮膜(黒)
	パッド ポリアセタール(白)

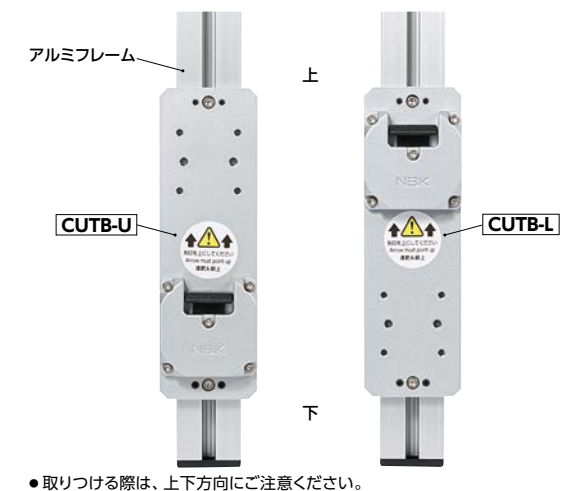
● 取り付け



*1: 取り付け用ボルトは付属していません。

⚠ 使用上の注意

- 垂直軸に取り付けてください。
- CUTB-Lは上下の取り付け方向が決まっています。上下を逆に取付けると、CUTB-Lがアルミフレームを保持できません。
- CUTB-Lにワークが取り付けられた状態でアルミフレームに取り付けると、アルミフレームを保持できないことがあります。ワークは取り付け手順に従って取り付けてください。
- CUTB-Lは摩擦締結を利用した商品です。アルミフレームに油などが付着し摩擦係数が低下しているときや、衝撃荷重や振動が発生している場合は、最大搭載質量が低下することがあります。
- CUTB-Lの操作ボタンを押してワークを移動するときはCUTB-Lまたはワークを両手で支えて、操作してください。特に、重量物を搭載している場合は、操作ボタンを押したときに急に落下することがあります。
- アルミフレームの材質・表面処理によっては、表面に傷がつく可能性があります。
- 過大な負荷が作用した場合、アルミフレームが傷ついたり、CUTB-Lが破損する可能性があります。
- 手袋をした状態で操作ボタンを押すと、手袋が操作ボタンとブラケット本体との隙間に挟まり、操作ボタンが戻らず保持できない可能性があります。
- 取り付け手順の③④で調整するグランプスクリューは、CUTB-Lのアルミフレームに対する傾きを防ぐ部品です。CUTB-Lの傾きは保持不良の原因となるため、必ず取り付け手順に従ってCUTB-Lを取り付けてください。
- グランプスクリューに緩みや摩耗が発生すると、CUTB-Lがアルミフレームを保持できなくなることがあります。必要に応じて取り付け手順の③④を行ってください。



● 取り付ける際は、上下方向にご注意ください。

● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

CUTB-60-190-A3-L

